

## JR連合青年女性委員会 第34回定期総会を開催



9月21日名古屋市内においてJR連合青年女性委員会第34回定期総会が開催され、貨物連合より5名が出席しました。

挨拶に立った李澤議長は、「昨年の大会以降、一年間で死亡労災事故が4件発生し、4名の方が命を落としている。感電や墜落など旧来から発生している災害であり、撲滅には至っていない。本日、配布した重大労災防止の行動指針を自分だけでなく、後輩や先輩にも回覧して頂き、安全最優先の取り組みをお願いしたい」と訴えました。

来賓挨拶では、荻山会長・相良局長・住吉局長・吉田執行委員の4名がお越し下さり、挨拶を頂戴しました。

総会では、スローガン案・活動報告・活動方針の提起がなされ、質疑では貨物連合を代表し久米委員が「九州地区での組織拡大・組織課題、データ不正問題におけるコンプライアンスの重要性・安全強化」について強く訴えました。最後に一括して採択がなされ、「つながり～JR連合に集う仲間の輪をさらに広げよう～」がスタートしました。

青年女性の仲間の輪を広げるべく、貨物連合は積極的に参画して参ります！

